

人に寄りそい 未来を見据えた県づくり予算

「人と自然がいきいきと調和し、真の豊かさと幸せを実感できる山形」の安全・安心を土台に、県民誰もが個性や能力を発揮でき、将来にわたって地しました。今回は、その概要や主な事業を紹介します。(●新規、○拡充)

詳しくは



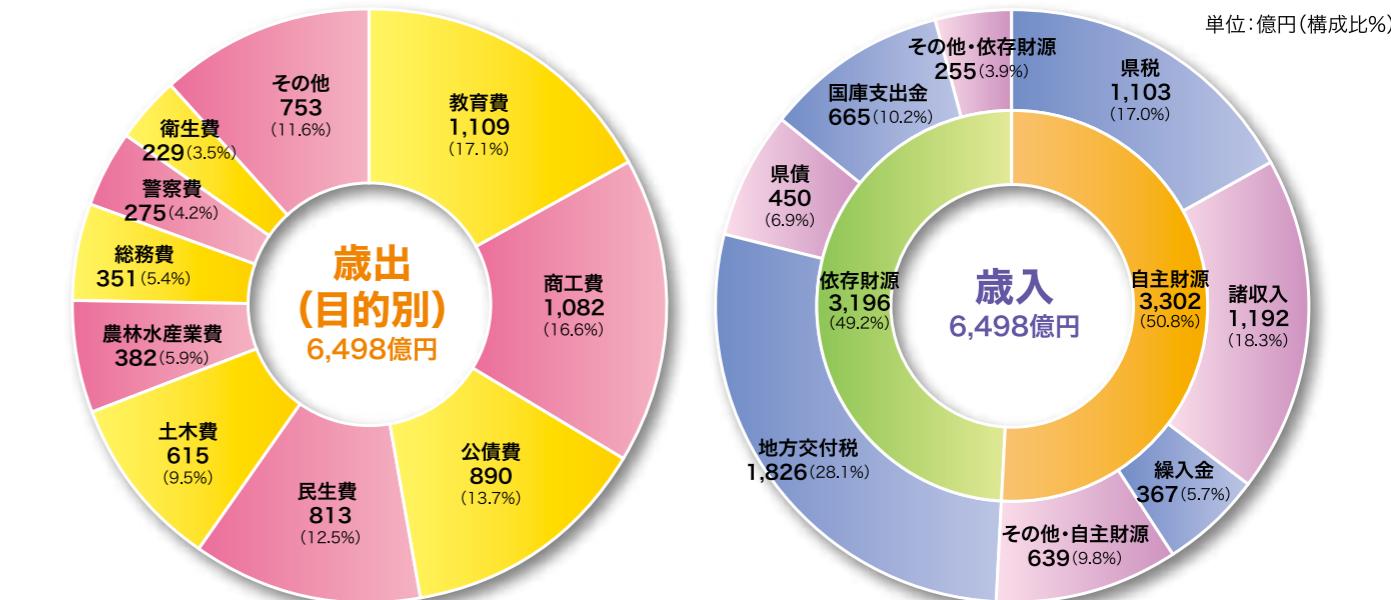
実現に向け、時代の変化や直面する課題に対応しながら、未来を見すえ、域の活力が持続する県づくりを推進するため、令和6年度当初予算を編成



令和6年度一般会計予算 6,498億円

前年度比318億円減、4.7%減

(新型コロナ関連経費を除き、前年度比58億円増、1.0%増)



注:表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。

◆ 県債残高の見込み

今年度末の県債残高の見込みは、1兆1,330億円となり、前年度当初予算と比べて、316億円の減少を見込んでいます。また、財政健全化の目標として掲げている臨時財政対策債および補正予算債等ならびに災害復旧事業債を除いた実質的な県債残高は今年度末見込みで6,446億円となり、前年度の同時期と比べて65億円の減少を見込んでいます。

◆ 調整基金の残高

今回の予算編成において、288億円を取り崩し、今年度末における残高は143億円と見込んでいます。

用語解説

歳入	歳出
地方交付税	公債費
県債	民生費
国庫支出金	衛生費
その他	扶助費
総務費	補助費等
県税	投資的経費
依存財源	公共事業費
自主財源	単独事業費
諸収入	人件費
その他・依存財源	義務的経費
県債	扶助費
国庫支出金	公債費
その他	投資的経費
総務費	単独事業費
県税	人件費
依存財源	義務的経費
自主財源	扶助費
諸収入	扶助費
その他・依存財源	扶助費

公債費	県債返済などに使うお金
民生費	生活保護などの社会保障のためのお金
衛生費	医療や健康増進、環境保全などのためのお金
扶助費	児童手当や生活保護などに使うお金
補助費等	市町村または民間に対する補助金など